

# 富里の魅力

## 農業王国

### 全国屈指すいかの里

富里市は北総台地の豊かな土壌で、水はけもよく、寒暖の差があることから年間を通して様々な農作物が栽培されています。

代表格のすいかをはじめ、収穫量全国一位にも輝いたことのあるにんじん、トマト、とうもろこし、大根、落花生、さといもなど、食卓に欠かせない野菜や果物がすくすくと育っています。

### 全国初!!「すいか条例」

知って・食べて・魅力を広めよう「富里のすいか」

富里のすいかは全国でも有名ですが、生産者の高齢化や後継者不足により、栽培面積が減少しています。

こうした状況を踏まえ、富里市、生産者、事業者、市民がお互いに協力して富里のすいかの魅力を全国に発信して、多くの方に知っていただくことを目的としています。

### 全国一の収穫量を誇るにんじん

冷たい風が鮮やかな朱色の実を引き締める11月ごろ「富里にんじん」は収穫の最盛期を迎えます。北総台地の豊かな土壌で、寒暖の差を乗り越えたにんじんは、薫り高く、甘みが強く育ちます。

## 歴史のまち

### 江戸時代から続く独自の馬文化

江戸幕府直轄の牧があった富里市は、明治時代に大久保利通卿によって日本で最初の牧羊場が開設され、近代牧畜の先駆けとなりました。

その後、日本の競走馬の原点と言われる種牡馬が輸入され、競走馬の育成に多大な功績と業績を残してきました。

現在も市内には多くの乗馬クラブがあり、体験乗馬もできるので、ぜひ来てみてください。

富里農業の発展を語る上で欠かせない国登録有形文化財「旧岩崎家末廣別邸」をはじめ、富里には歴史ある建物や行事があります。奥深い富里の歴史に触れに、ぜひ訪れてみてください。



味と想いは日本一！  
すいかの里、とみさと

## 千葉県富里市ふるさと産品



豊かな大地に恵まれた富里市は、日本有数の農産物の生産地。地域ブランド「富里スイカ」をはじめ、日本一の収穫量を誇るにんじんなど美味しいものがたくさんあります。

### 富里はどんなところ？



富里市



富里市公式マスコット  
キャラクター  
「とみちゃん」

千葉県北部の北総台地の中央に位置し、豊かな緑と農の恵みに抱かれています。都心から車で約1時間とアクセスも良く、東京駅から富里バスターミナルまで高速バスが直通運転しており、気軽に訪れやすいまちです。